

令和2年度 福祉の学習メニューブック

～社協は「学校での福祉体験」を応援します～

総合的な学習の時間で、
福祉について学びたいな

身体の不自由な方はどんなことに
困っているのかな？
どういう風に助けられるのかな？

バリアフリーを
考えてみよう



地域の人と交流も
できたらいいな

ボランティアについて
考えてみよう

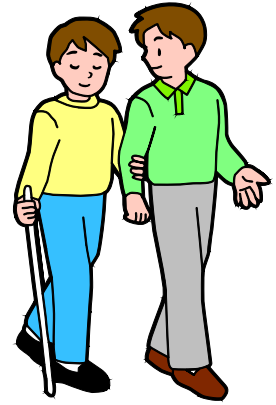
色々な体験を通して学び
を深め、視野を広げたい

「町の優しさ発見」
住みやすい町づくりについて
考える参考にしたい

社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会
あったか応援センター(ボランティアセンター)



福祉の学習メニュー



目の不自由な方の体験

- アイマスク体験 …2ページ
- 点字体験 …2ページ
- 音訳体験 …2ページ
- 盲導犬の学習 …3ページ

耳の不自由な方の体験

- 手話体験 …3ページ
- 要約筆記体験 …3ページ

足の不自由な方の体験

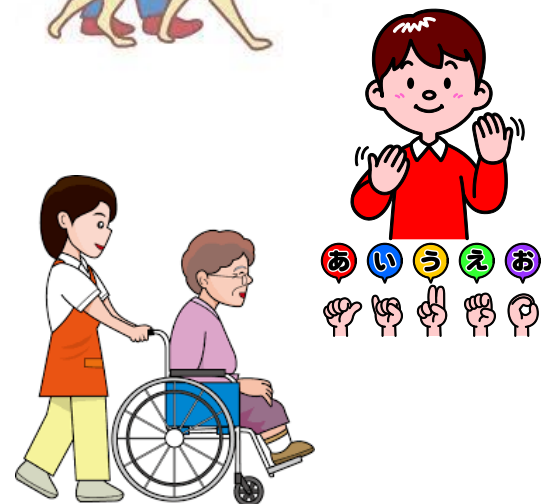
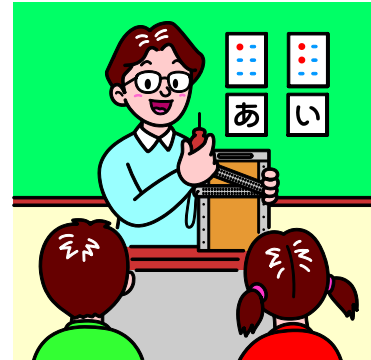
- 車いす体験 …4ページ

高齢の方への理解

- 高齢者疑似体験 …4ページ
- 認知症サポーター養成講座 …4ページ

その他

- 福祉の職場魅力発見授業 …5ページ
- 避難所運営ゲームHUG …5ページ



【目の不自由な方（視覚障がい）】

アイマスク体験

視覚障がい＝全く見えない（全盲）というイメージがありますが、視覚障がいには、見える範囲が狭い「視野狭窄」や「白内障」などの障がいがあります。いろいろな見え方の体験やアイマスクをつけて全く見えない時の体験をして、その時の気持ちを感じたうえで、目の不自由な方の生活のお手伝いを体験します。（2時間）

講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会職員
東広島市社会福祉施設連絡協議会等



点字体験

「私達の身近などんなところで点字が使われているの?」「点訳をするときのルールは?」などの説明を聞いたり、点字板を使って自分たちの名前を点字にして打つ体験をします。（2時間）

講師/協力団体 点訳サークル



音訳体験

全ての視覚障がい者（目の不自由な人）が点字を読めるわけではありません（特に中途失明者）。また点字が読める人でも、簡単に早く情報を入手するために、文字をテープに録音する「音訳」が多く利用されています。視覚障がい者の方に聞きやすい・分かりやすい読み方などの体験をします。（2時間）

講師/協力団体 音訳サークル



盲導犬の学習

視覚障がい者の移動手段の一つとして、盲導犬があります。“島根あさひ訓練センター”の職員の方から盲導犬の説明や訓練の様子を見ることができます。最後には、盲導犬とのふれ合いも・・・。
(2時間)



講師/協力団体 公益財団法人日本盲導犬協会 島根あさひ訓練センター
東広島ウエストライオンズクラブ (TEL(082)422-5464)

※小学校は、東広島ウエストライオンズクラブから3月に郵送されている案内をご覧ください。

【耳の不自由な方（聴覚障がい）】

手話体験

「聞こえないということはどういうことか?」「聞こえない人はどのような生活をしているのか?」「伝える気持ちの大切さ」などの説明を聞いたり、名前やあいさつなど簡単な手話を体験します。
(2時間)



講師/協力団体 手話サークル

※ 手話体験は、実費負担（交通費等で5,000円）がかかります。（ご相談に応じます）

要約筆記体験

聞こえない・聞こえにくい人（特に中途失聴者や高齢者）の中には手話が出来ない人も多くいます。「要約筆記」は、話し言葉をノートやパソコン・OHP・OHCなどを使い文字で相手に伝えます。
(2時間)



講師/協力団体 要約筆記サークル

【足の不自由な方（下肢障がい）】

車いす体験

車いすの説明と足の不自由な方が利用する福祉用具の紹介とともに、地域で困っている人を見かけたときのお手伝いの方法を紹介します。その後、車いすに乗る児童と押す児童に分かれて、段差を体験したり、車いすに乗って校内のバリアを探します。実際に体験することで、たくさんの学びや気づきがあります。（2時間）

講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会職員
東広島市社会福祉施設連絡協議会等



【高齢の方】

高齢者疑似体験

「高齢者になったら体の状態はどんなだろう?」「体が動きにくいと、どんな気持ちなんだろう?」筋力低下や関節の動きにくさを体験するような重りやサポーターを装着し、高齢期（80歳位）の身体機能低下を体験して、高齢者の気持ちを理解します。（2時間）

講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会職員
東広島市社会福祉施設連絡協議会等



認知症サポーター養成講座

認知症とはどういう病気?どうやって認知症高齢者と接すれば良いのかな?子どものうちから認知症についての正しい知識を身につけるとともに、誰もが安心して地域で暮らし続けることの大切さを学びます。（2時間）(高学年向け)

講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会
東広島市社会福祉施設連絡協議会



【その他】

福祉の職場魅力発見授業

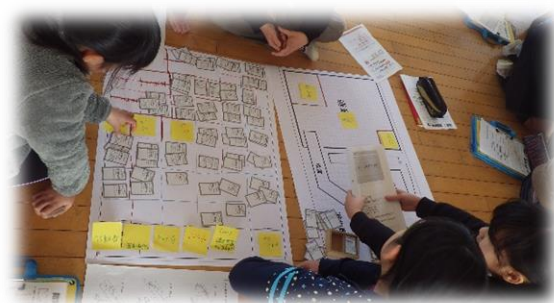
これからの福祉を担う子ども達に福祉・介護の仕事の理解を促すとともに、この仕事の“大切さ”“やりがい”“魅力”そして「人」との関わり、生活を支える専門的な業務は、他の仕事では決して感じることでできない大きな喜びがあることを伝え、今後の進路を考慮する際の参考となるとともに、福祉の仕事を知る「きっかけ」となることを目的としています。(1～2時間)



講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会、東広島市社会福祉施設連絡協議会等

避難所運営ゲーム^{ハグ} ～もしも、学校で避難所が開設されたら？～

避難して来た人を体育館や教室にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するカードゲームです。いざという時に備えて、災害が起こった時の対応について一緒に考えてみませんか。(2時間)(高学年向け)



講師/協力団体 東広島市社会福祉協議会

社会福祉協議会では、児童・生徒が地域の様々な方と 触れ合える機会づくりを行っています！

学校での福祉体験は、地域のボランティアさん、民生委員児童委員さん、福祉施設で働く方々等の協力を得て実施しています。地域の様々な方と児童・生徒と一緒に学ぶことにより、福祉の知識だけでなく「共に生きる」という事、すべての人が社会の大切な存在として尊ばれる事の意味をみんなでも考える機会を作っています。



●介護福祉士会による高齢者疑似体験の様子

申込みから実施までの流れ

【アンケート】 ~5月末

FAXまたは郵送でお送りください。



【申し込み】 実施希望日の1か月前まで (※ 手話体験は2か月前まで)

お電話等でご相談ください。

日程・内容が決まりましたら、福祉体験依頼書のご提出をお願いします。



【打ち合わせ】

学校へお伺いし、担任の先生と打ち合わせをさせていただきます。



【実施当日】

社協職員・ボランティアサークル・ボランティア・当事者・福祉施設職員・民生委員など、各体験に応じて講師が伺います。

私たちは福祉教育の内容を充実させるため、新しい取り組みをしていきたいと考えております。先生のお考えや思いが“ヒント”になります。ご意見を聞かせてください。



社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会

基本理念

- みんなの ふくしに むかいます
- みんなの あしたに つなぎます
- みんなの ねがいに こたえます
- みんなの ちからに ありがとう

社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 あったか応援センター
(ボランティアセンター)

〒739-0003

東広島市西条町土与丸 1108 番地(東広島市総合福祉センター内)

E-mail:kikaku@soyokazenet.jp

TEL:(082)422-4075 FAX:(082)423-8525

黒瀬支所 TEL(0823)82-2026 FAX(0823)81-0340

福富支所 TEL(082)435-2247 FAX(082)435-2098

豊栄支所 TEL(082)432-2083 FAX(082)432-2145

河内支所 TEL(082)420-7011 FAX(082)437-0281

安芸津支所 TEL(0846)45-0201 FAX(0846)46-0025



福祉体験学習は、東広島市社会福祉協議会会費・赤い羽根共同募金の配分金を活用するなど、地域の方の様々な支援で実施しております。

